



No.75

専決処分

昨年12月定例市議会
は審議未了となり、14
議案を専決処分しまし
た。3月定例市議会は、
この専決処分の承認と
平成29年度当初予算を
中心に審議いただくため招
集しましたが、開会に至ら
ず、さらに臨時議会をお願
いしましたが、再び流会と
なってしまう。この
ため、これ以上新年度に向
けた市政運営を遅延させる
ことはできませんので、熟
慮の上、再度専決処分をさ
せていただきました。

「専決処分」と申します
のは、本来議会の議決を必
要とする案件などを市長が
議会に代わって処分するも
ので、本市では議会開催が
日程的に無理な場合などに
行っております。とはいえ、
年度の当初予算や事業など
重要な案件は、当然議会で
審議・可決いただき執行す
るのが本来の姿であり、こ
れを専決処分するのは異常
事態。その決断には重いの
があります。今回は、議
長不信任に係る議会内部の
問題で開会できない状況の
中、市民生活に混乱を来さ
ないよう専決処分すること
としましたが、私としまし
ては一日も早く議会の正常
化が図られ、開催されて審
議いただきますよう切望す
るものであります。

るまち「匝瑳市」の実現に
向けて、「匝瑳市総合計画
後期基本計画」や人口減少
の抑制と地域の活性化対策
に資する「匝瑳市まち・ひ
と・しごと創生総合戦略」
などに基づいて各種施策の
充実を図り、併せて、本市
が未来に向けて飛躍してい
けるよう、市民の皆さん、
地域、そして行政が一体と
なって「オール匝瑳」で取
り組んでまいります。

時あたかも春爛漫。桜の
花に祝福され、希望に満ち
た新園児・新入生・新社会
人をはじめ、新年度に当た
り心機一転、心新たにス
タートする多くの方々に、
大願成就のエールを送りま
す。

匝瑳市長 太田安規

図書館だより



休館日…6日(木)・毎週月曜日
祝日開館日…29日(土) 9時~17時

★寄贈資料の受け入れについて

図書館で寄贈を受けられる資料は、市民の著作物や匝瑳市に関する資料、予約の多い本です。

出版から5年を過ぎたもの、汚れ・破損があるもの、百科事典、雑誌、参考書、マンガ、ビデオ・DVDはお預かりできません。不明な場合は、お持ちいただく前にお問い合わせください。

今月のイベント

★「子ども読書の日」記念

おはなしを楽しむ会

子どもの積極的な読書活動を推進するため、4月23日が「子ども読書の日」と定められています。この日にちなんで、22日に特別なおはなし会を開催します。大型絵本やパネルシアターなどで楽しく過ごしましょう。参加は無料です。

日時…4月22日(土) 14時~14時45分
場所…八日市場公民館市民ギャラリー
対象…一人で静かに話を聞くことができる4歳から小学3年生くらいまでの児童

★おはなし会

日時…毎週土曜日(22日を除く) 14時~約30分間
場所…八日市場図書館

☎八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

文芸コーナー

短歌

小泉 泰清 推薦

日だまりの落葉の中に落の臺「春が来たな」と一人言いう
平木 大木ヨシ子

若潮町 伊藤登美枝

軒の端に黄色きビオラの咲くすがた若き日習いしブーケ思わす

八日市場イ 木島 仁美

デイサービスに看取り求めて通う女身だしなみにも気使い始む

堀川 山本 伸子

春近し零れ種より小松菜の新芽やさしくちらほら見ゆる

八日市場イ 鈴木 和子

木枯しの運ぶ落葉をかき集めほうきの先に庭の草見ゆ

山崎 依知川雅一

母待つと思えば軽く踏むペタル小籠に甘い手土産入れて

荻野 川口 登喜

川口 城司 推薦

立春を過ぎたる日差やはらかし辛夷の蕾日々にふくらむ

栢田 渡辺 重雄

日脚やや伸びたる庭に雀らの声をあげつつ餌を競ひ食む

野手 石田 秀子

図書室のおばさんとよぶ教師るき籠り居る我のあだ名なりにき

今泉 小川みさ子

あなかなしミニスカートの女子一人雪積む北の大地を歩む

栢田 石田 治

俳句

八木 佐久司 推薦

水の辺の桜の幹のぬくきかな
八日市場ハ 大川 宣子

花降り上人

飯塚を歩く

桜の季節になると、ある僧の名が思い出されます。440年以上前の1573(天正元)年に、飯塚(豊和地区)光福寺に学徒を集め日蓮宗の談所(学問所)を開いた日統上人のことです。

日統は1579(天正7)年旧暦の3月7日に亡くなり、葬送の時に桜の花が舞い散ったと伝わることから「花降り日統上人」と呼ばれています。飯塚生まれの日統は、光福寺で僧侶となり、関西の有名寺院に遊学しました。そこで学び多くの研究成果を修めた



日統上人供養塔の「聖教塚」

総生まれの日充という僧で、香取郡岩部村(現在の香取市栗源)の寺で学室を開いて指導に当たった

後、郷里に帰り7代目住職となりました。関東での日統の名声を知ってか、関西で共に学んだ僧らは学徒30余人と共に、はるばる飯塚に集まりました。

日統の死後、飯高村妙福寺さらに飯高寺に移った学僧らは、同寺に開かれた檀林の基礎を築き学徒を教育しました。飯高檀林発展のきっかけは、日統上人の開いた飯塚談所とされています。

「花降り上人」と呼ばれる僧がもう一人います。「日蓮宗の人びと」(昭和51年刊)によ

とされています。

日充上人には不思議な行跡がいくつも伝えられていて、その一つに次の話があります。

晩年病気になる上人は庵室を訪れた信者に「明日、いよいよお別れします」と伝え、人びとがお経を唱える中で亡くなりました。時は日統上人と同じ天正7年の旧暦正月15日とされています。その葬送の時、棺からひと流れの幡(ばん)の空にのぼったように見え、辺りには良い香りが満ちあふれ、妙なる花ばなが舞い巡り、いつのまにか消え去ったとのこと。このありさまを目にした人びとは、「花降り上人」として語り継いだそうです。日充の死を1602(慶長7)年とする説もあります。二つの「花降り上人」の話は、春の夜の夢のようでもあります。いずれも記録に残され、日統上人は、没後420年余りを経た平成12年、埋葬地とされる場所に光福寺住職により供養塔が建てられ、「聖教塚」と名付けられました。

(市文化財審議会委員)

依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

春分の夕日残りし厨口
八日市場イ 椎名 晴江
末黒野を通りて故のなき郷愁
内山 椿 和枝
春光や大波一つ岩を呑む
八日市場ハ 江波戸知巳
畦塗るや祖より継ぎし谷津の田に
八日市場イ 椎名 昭雄
裏参道まっかに染めし落椿
八日市場口 高安せい子
芽吹かんとする囁の雑木山
横須賀 岩井 やす
手庇に里山ふくれ山笑ふ
横須賀 吉野 ヨシ

川口 城司 推薦

春一番大地抉れる砂の山
栢田 伊藤 定子
春驟雨捨てし恋へのレクイエム
栢田 櫻井富美雄
梅香り一人点前す至福の時
今泉 須貝 玉枝

川柳

鈴木 十世志 推薦

入学式まだかまだかとランドセル
八日市場ホ 菱木 静枝
入学日ボチとミケちゃんお見送り
堀川 勝又 康之
入学式裏から入る人もいる
八日市場ホ 大木波津恵
泣き虫の入学式はやはり雨
東小笹 江波戸京子
入学式桜吹雪に迎えられ
木積 佐久間美智子
ヒゲ剃って入学式は武道館
飯高 林 サグ子
入学式喜怒哀楽が甦り
横須賀 鈴木 春子
記憶よりメモが頼りの籠の品
飯高 松野 敏昭

川口 城司 推薦

「清張」をキヨハルと読み苦笑い
栢田 石田 津

力作 募集中

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114